

スポーツ

柔道部・西山将士選手 ロンドン五輪で銅メダル獲得

ロンドン五輪柔道男子90キロ級で新日鉄柔道部の西山将士選手が銅メダルを獲得した。西山選手は準々決勝で韓国の宋大男選手に敗れたが、敗者復活戦、3位決定戦を勝ち抜いた。



銅メダルを手に観客の声援に応える西山将士選手

写真提供：共同通信社

〈西山選手コメント〉
「皆さま応援本当にありがとうございました。今は負けました。悔しさでいっぱいですが、出場選手が皆それぞれに何かを背負い緊張している中で、僕の手を出し切った結果が銅メダルだったと思っています」

スポーツ

新日鉄釜石と神戸製鋼所のラグビー部OB 「V7戦士チャリティーマッチ」9月23日開催

新日鉄釜石ラグビー部と神戸製鋼ラグビー部のOBチームが9月23日、東京・秩父宮ラグビー場で「V7戦士チャリティーマッチ」を開催する。
「被災地」日本選手権7連覇という共通のキーワードを持つ両チームOBとNPO法人スク



日本選手権で7連覇した新日鉄釜石ラグビー部

ラム釜石が手を携えて、改めて被災地復興支援を募る。当日は募金活動、V7戦士サイン会などチャリティイベントを予定している。

プレスリリース
<http://scumkanshi.jp/report/event/1169>

技術

スーパーダイヤモンド® 全国発明表彰発明賞を受賞

新日鉄は「高耐食性を有するZn-Al-Mg-Si合金めっき鋼板(商品名・スーパーダイヤモンド®)の発明」で、平成24年度全国発明表彰発明賞を受賞した。スーパーダイヤモンド®は耐食性の高さや薄手軽量化、省めっきによるコストダウンが可能となる点が評価され、メガソーラーと言われる大型の太陽光発電設備を中心に受注を伸ばしている。



平成24年度 全国発明表彰式
公益社団法人 発明協会

総務部広報センター
03-6867-2135

技術

光の鋼管が 日本発条(株)から 品質優秀賞を受賞

新日鉄は2012年7月、日本発条(株)からニッパツグループ・パートナーズミーティングで品質優秀賞を受賞した。大分製鉄所光鋼管部で製造しているスタビライザー(懸架ばね)の一種「用電縫鋼管」が同社2011年納入不良率ゼロを達成し、同社製品の品質向上に貢献したことが高く評価された。鉄鋼会社として同賞の受賞は初めて。



山口努 日本発条(株)代表取締役副社長(左)と
新城晃新日鉄鋼管営業部長

鋼管営業部
03-6867-5774

経営

「環境・社会報告書 2012」を発行



新日鉄ウェブサイトにPDFを掲載しています



皇后陛下が 紀尾井ホールに ご来臨

皇后陛下美智子さまが8月5日、東京都千代田区の紀尾井ホールにご来臨になり、東北大学男声OB合唱団Chorus青葉夏のコンサート2012「安野光雅 霧のむこう・聴こえる音楽」を鑑賞された。

画家の安野光雅さんが故郷の島根・津和野を題材にしてつくった詩に曲をつけた合唱曲が披露され、皇后陛下は拍手を送られた。

海外建材薄板を強化 豪州ブルースコープ社 と合併

新日鉄は豪州ブルースコープ社と、同社が東南アジア・米国で展開する建材薄板事業について、新日鉄グループとして同社持分の50%を取得し、両社をイコール・パートナーとする合併事業とすることで合意した。新日鉄グループの出資総額は約44.3億円で、来年3月末までに取得手続きを完了する見込み。アジアを中心とした海外建材薄板市場への速やかな対応が可能となり、家電分野も含めた幅広い需要捕捉を積極的に検討していく。



調印式 (8月11日 於シンガポール)

総務部広報センター
▲03-6867-2135
21462147

中国でブリキ合併事業 を拡大

新日鉄と武漢鋼鉄(集団)公司のブリキ合併会社「武鋼新日鉄武漢」(ブリキ有限公司)(WINSSteel)は、中国武漢市にブリキ製造工場を建設している。こうした中、WINSSteelは武漢鋼鉄が独自で建設中の工場を一体運営し、ブリキの年間製造・販売能力を現状計画の2倍となる80万トンに拡大し、中国国内で宝山鋼鉄に次ぐ事業規模を構築する。

総務部広報センター
▲03-6867-2135
21462147

メキシコで自動車用 鋼管事業を展開

新日鉄は住友鋼管(株)、住友商事(株)、(株)メタルワンとともに、今後大幅な伸長が見込まれるメキシコでの自動車用鋼管需要を確実に捕捉するため、メキシコに合併会社を設立し、自動車用鋼管の製造・販売体制を構築する。合併会社は、2013年6月の生産開始を予定。

総務部広報センター
▲03-6867-2146

日本グラファイトファイバー(株) 先端材料技術協会から協会特別賞を受賞

新日鉄マテリアルズ(株)グループの日本グラファイトファイバー(株)は7月24日、先端材料技術協会日本支部総会で協会特別賞を受賞した。受賞対象は「高度化された新しいピッチ系炭素繊維の開発と事業化」で、同社の新日鉄時代を含めた長年の開発、事業化に対して授与された。現在同種の炭素繊維は世界で3社しか製造しておらず、同社製品は人工衛星やゴルフシャフト、土木構造物の補修補強、フィルム製造・印刷ライン用のロール



日本グラファイトファイバー(株)
▲03-5645-7671

日鉄電磁(株) 中国に同社初の海外製造・ 販売拠点を設立

日鉄電磁(株)は、同社初の海外製造・販売拠点として中国江蘇省常熟市に「日鉄電磁(常熟)有限公司」を2012年3月に設立し、7月に営業運転を開始した。日鉄電磁(常熟)では自動車イグニッションコア用鉄心の製造・販売を主たる事業として展開していく。

日鉄電磁(株) 総務部
▲052-4444-8111



日鉄電磁(常熟)有限公司